

働きたいと願う人たちがいる。

それを叶えてあげたいと願う人たちがいる。

知的障がい者の就労支援という
人と人が真剣に向き合う現場
1年半の取材の中で見たものは…

ドキュメンタリー映画

ほうき
モップと箒

—大阪発の障がい者雇用—

北川希 監督作品

プロデューサー：酒井邦一

撮影・編集・語り：北川希

監督補佐：田中幸夫

整音：岩井寿光

協力：一般社団法人 大阪ビルメンテナンス協会

社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部大阪府済生会

企画：大阪知的障害者雇用促進建物サービス事業協同組合

(エル・チャレンジ)

製作・配給：フルーク映像株式会社

2011年 劇場公開作品/日本/43/カラー

厚生労働省推薦
文部科学省選定
社会教育(教養)
青年・成人向き
(劇場公開版)

関西から

文化力
POWER OF
CULTURE

知的障がい者が社会の中で働く

障がい者雇用の場は広がりつつある。
が、働きたいのに働けない障がい者は、まだ数多く存在する。
エル・チャレンジに関わった知的障がい者と支援者の姿を
一年半に亘り密着取材した本作品。
そこには、固く暗いイメージはなく、
人と人とのつながりの中にぬくもりがあった。
人と人とのつながり・・・
つながりの中でこそ成長・・・

社会の中で働くことの意味を、今一度 問いかけたい！

エル・チャレンジとは

正式名称「大阪知的障害者雇用促進建物サービス事業協同組合」
1999年（平成11年）発足。「エル・チャレンジ」は愛称で
“Labor-Challenge=働くことに挑戦する”という意味がある。
障がい者施設以外の公共の建物を中心に、
清掃業務を通じて約一年間の就労訓練を行う。
発足以来400人以上が一般企業（主に清掃作業）に就職した。
一方で大阪府では、清掃業務の落札者決定基準に価格競争だけでなく、
積極的に障がい者雇用を行う企業が落札できる
総合評価一般競争入札制度が導入された。
現在では、府有18施設に70人以上の知的障がい者、
100人以上の就職困難者が就職した。
この制度は、大阪府下の自治体をはじめ府外にも広がりつつある。

訓練現場

「訓練しに来てんわんやろ！ちゃんとしな！！」

「私たちと同じ生活をしてほしい。」

「就職するよ。結婚しなあかんから。」

受け入れ側

「不安。」

「今まで、障がい者を避けてきた。」

息抜き

「訓練も大事。でも上下なしに遊ぶのも大事。」

「今、恋してる。」

親の思い

「すごく変わった。」

「仕事がないとあかん。」

離職…戻れる場所

「人間関係が合わなかった。」

「ダメになった時にどう支えるか。」

再チャレンジ

「前の職場でイジメに遭い心を閉ざしていた。」

監督プロフィール

- 19XX年 大阪南部に生まれる（将来の夢は、チンピラ、ボクサー、美容師…）
- 2005年 ふわ〜としてたころ、田中幸夫監督と出会う 映像の世界へ
『未来世紀ニシナリ』【2007年度キネマ旬報ベストテン3位】三脚持ちからスタート
- 2007年 『知的障がい者と雇用への道』撮影・演出（障がい者雇用に興味を持つ…）
- 2008年 『グローカルに生きる』初インドロケ（この仕事で生きていくか、と思い始める…）
『ハンセン病患者の里帰り』演出・撮影（チンピラになる夢をあきらめる…）
- 2009年 『日本の忘れ物〜塩飽諸島本島ものがたり〜』【芸術文化振興基金助成作品】
『部落の心を伝えたいシリーズ』福岡・徳島・鳥取・滋賀・新潟を飛び回る
その他 フルーク映像制作の作品に AD・CG・演出などで参加
- 2010年 『モップと箒』初監督（大変…でも面白い…）

メッセージ

エル・チャレンジ
理事長 富田一幸

◎ 就労支援の社会化

「介護の社会化」という言葉が日常化したのは、エル・チャレンジが結成された頃からだった。あれから13年ほど経て、いま「就労支援の社会化」と模倣したとしても、さほど違和感はない。なるほど働きたいけど、働けていない人が2000万人とも推計される時代だから、さもあらなう。『社会化』という以上、支援を受ける側からは「尊厳」が、支援する側からは「探究」が醸し出されなければならないのは当たり前で、それは介護の場合と同じだ。この映画はきっと、そういう時代を先読みしようとしているのだろう。かつて「一周遅れ」と錯覚していた知的障がい者の就労支援が、実は一周先を走っていたのではないかと。ことを。

55分 劇場版 ライブラリー価格 60,000円（税別）

30分 教材版 ライブラリー価格 50,000円（税別）

DVD（字幕 有/無 選択可）



●お申し込み・お問い合わせは

(映) 有限会社

博映商事

【飲酒運転撲滅宣言企業】

TEL 092-741-0306 FAX 092-741-6628

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-3-31-220

【HP】 <http://hakuei-shoji.jp>

【E-Mail】 info@hakuei-shoji.jp

